



## 職場の暴力にNo

あなたや同僚は、職場で暴力を受けたり脅迫されたりしたことがありますか？  
もし答えがイエスなら、その根絶のために、行動することができます。

職場での競争によるプレッシャーが強くなるに伴い、世界中で職場の暴力が増加しています。特に交通運輸労働者は、身体的・非身体的暴力を受けやすいと言えます。これには労働者に対する、性別、人種、宗教を理由とする暴力も含まれます。

暴力を振るう人は様々です。乗客、罪を犯したいと思う人、同僚、スーパーバイザー、上司、政府当局の職員などです。一回の暴力事件で終わることもあれば、長期にわたる場合もあります。

### 虐待

乗客が通勤バスを待っている。屋根がないので雨の中で立っている。遅刻すれば減給されるかもしれないが、バスは定刻通り来ない。かなり遅れて来たが、すでに満員で通過してしまった。ようやくバスが止まった。しかしこの頃までには、怒り心頭に発した乗客は、運転手に罵倒を浴びせる。

### 性的嫌がらせ

チケット売場の従業員は、上司がいつもわいせつな言葉を言って女性従業員と二人きりになろうとするので、上司を避けている。この上司は、雇用条件改善の見返りに性的行為の要求をされると言われている。上級役員もこの問題に気付いているが、何もしようとしない。

### いじめ

ジョンが夜勤をするときはいつも、チームリーダーは、他の同僚の前で彼をからかう。ジョンが足を引きずって歩くのは、彼のせいではない。からかわれるのは我慢できるが、同僚が誰も味方になってくれず、チームリーダーと一緒に笑っていることが耐えがたい。

## あなたにできること

### ・全ての事件を報告する

暴力は、あなた一人に対処できるような問題ではありません。すぐに会社や組合に報告しましょう。

### ・暴力について話し合う

職場で同僚と暴力について話し合うことは重要です。お互いの知識や経験を共有することによって、みなさんが直面する問題について、組合が解決策を見出すきっかけとなるからです。

### ・暴力撲滅キャンペーン

あなたの加入している組合がこの問題についてキャンペーンを実施しているなら、参加しましょう。まだ実施されていなければ、キャンペーンをスタートし、解決方法を求めましょう。解決方法としては、労働者保護対策について会社の同意を求める、安全施策を導入する、また政府に対して規制の変更を求めるなどの方法が考えられます。

### ・一致協力する

組合に加入することが、職場環境改善の一番の近道です。職場に組合がなければ、他の交通運輸労働者に、どこか良い組合がないか尋ねてみましょう。あなたの職場で、その組合が新規組合員を勧誘する手助けができるかもしれません。組合がなければ、労組連合会に問い合わせしてみましょう。

## 職場の暴力は対応しなければならぬ問題 結束すれば解決策は見つかる。

国際運輸労連 (ITF) は、職場での暴力撲滅に取り組んでいる活動家のための小冊子を作成しました。「職場の暴力にNo」キャンペーンに協力を希望する場合は、あなたが加入する交通運輸組合にお問い合わせください。

ITF House, 49-60 Borough Road, London, SE1 1DR

Tel: +44 (0) 20 7403 2733 Fax: +44 (0) 20 7357 7871 Email: mail@itf.org.uk

Web: [www.itfglobal.org/urban-transport/notoviolence.cfm](http://www.itfglobal.org/urban-transport/notoviolence.cfm)

ITF地域事務所の連絡先は、下記サイトを参照してください。  
[www.itfglobal.org/about-us/region.cfm](http://www.itfglobal.org/about-us/region.cfm)

